

# 小学6年 **社 会** — 解答と解説

## 1

問1		問2					問3			
ア	(1)	ウ	(2)	島の名	種子島 (たねがしま)	形	ウ	ウ		
21		22			23		24		25	
問4			問5		問6					
(1)	ア	(2)	ウ	エ	(1)	イ	(2)	ア	(3)	エ
26		27		28		29		30		31
問6			問7		問8					
(4)	エ	(5)	ア	エ	(1)	太平洋ベルト		(2)	①	エ
32		33		34		35		36		
問8		問9		問10		問11		問12		問13
②	ウ	イ	ア	ウ	エ	エ	エ	エ	エ	
37		38		39		40		41		42

## 2

問1		問2			問3		問4		
ウ	大	宝	(律令)	エ	仁	徳	(天皇)		
43		44			45		46		
問5			問6		問7			問8	
(1)	エ	(2)	ウ	⑨	平	城	(京)	ウ	
47		48		49		50		51	
問9		問10		問11					
荘	園	ア	イ						
52		53		54					

**3**

問 1			
(1)	封	建	(制度)

55

問 1 *解答例	
(2)	恩賞が少なかったから。

56 57

問 2									
(1)	ウ	(2)	か	ん	ご	う	(貿易)	(3)	工

58 59 60

問 3						
(1)	ウ	(2)	楽	市	楽	座

61 62

問 4 *解答例			
(1)	権利	土地を耕作する権利。	63 64
	義務	年貢を納める義務。	

問 4	
(2)	工

67

(配点)

**3** 問 1 (2) 6点

**1** 問 2 (2) 鳥の名・形 問 6 (2) (3) (4) (5) **3** 問 4 (1) 権利・義務 各 3点

上記以外 各 2点 計100点

【解説】

①

問1 A2 分類

「北洋漁業」は遠洋漁業の1つで、オホーツク海からカナダの太平洋北岸を漁場として行われてきましたが、沿岸国との間で漁業水域や漁獲高などについての規制が厳しくなったこともあり、以前ほどさかんではなくなっています。

※イの鳥取県境港は日本海側で最大の水揚げ量があり、ウの鹿児島県枕崎港はカツオの水揚げ(かつお節が有名です)で知られ、エの静岡県焼津港は遠洋漁業の基地として知られ、静岡県はマグロとカツオの漁獲量日本一となっています。

問2

(1) B1 置き換え

全国の米軍基地面積(263km<sup>2</sup>)にしめる沖縄県の基地面積(185km<sup>2</sup>)の割合ですので、 $185 \div 263 = 0.7034 \dots$ となり、約70%の基地が集中していることがわかります。沖縄県の面積は2283km<sup>2</sup>で全国の0.6%しかありませんが、その小さな沖縄県に70%もの基地が集中していることが問題となっているのです。

※特に宜野湾市に位置する普天間基地(飛行場)は住宅の密集地に建設されているので、「世界一危険な基地(飛行場)」と呼ばれています。

(2) 島の名 A1 知識 形 B1 置き換え

「鉄砲が伝えられた」で、種子島とわかったのではないのでしょうか。漢字で書く場合には、ミス(種ヶ島など)に注意しましょう。

※アは長崎県の対馬、イは新潟県の佐渡島、エは兵庫県の淡路島を、それぞれあらわしています。

問3 A2 関係づけ

説明文から、「瀬戸内地方・讃岐平野→高松市」という連想をしましょう。また、文中の「年中温和で少雨」もヒントになります。気温はアのグラフとあまり変わりませんが、降水量で判断できます。

※温暖で夏の降水量が多いアのグラフは東京、1・2月と12月の月別平均気温がマイナスのイは札幌、1月の平均気温がマイナスで少雨のエは松本(長野県)を、それぞれあらわしています。

問4

(1) A1 知識

桜島は鹿児島湾(錦江湾)の北部にあり、大噴火による溶岩流出により、大隅半島と陸続き

となりました。このときの噴火で、小学校など多くの建物が火山灰に埋もれてしまうなどの被害がありました。

※イの佐田岬半島は愛媛県、ウの薩摩半島は鹿児島県（西側の半島。鹿児島市があります）、エの知多半島（愛知用水が流れています）は愛知県に位置しています。

(2) **A1** **知識**

カルデラとは、爆発や陥没（落ち込み）、侵食（削りとること）などによって形成された、円形のくぼ地（凹地）をいいます。阿蘇山は東西16km、南北23kmもある、世界最大級のカルデラとして知られています。

※アのカルストは石灰岩が二酸化炭素を含んだ水でとかされてできた地形、イのデルタ（三角州）は川が運搬してきた砂や土砂が河口に堆積して形成された地形、エのリアスは山地の隆起や沈降によって形成された出入りの多い海岸をいいます。

問5 **B1** **置き換え** **分類**

日本アルプスは、地図中Aの飛驒山脈（北アルプス）、Bの木曾山脈（中央アルプス）、Cの赤石山脈（南アルプス）をいいます。

※エの日高山脈は北海道の中央南部に位置しており、南端は「襟裳岬」となって太平洋に落ち込んでいます。

問6

(1) **A3** **比較** **関係づけ** **置き換え**

地図のBは、畑作がさかんな十勝平野です。石狩川の中・下流域に形成された石狩平野は、北海道の中西部に位置しています。

※石狩平野には泥炭（質の悪い、泥のような石炭）が広がっていましたが、排水や土を入れ替える「客土」によって開発され、水田地帯となりました。

(2) **A2** **具体・抽象**

Fは、山梨県の甲府盆地をあらわしています。甲府盆地には水はけの良い扇状地がみられ、以前はくわ畑に利用されてきましたが、現在はブドウやモモなどの果物栽培がさかんです。

※イのミカンの主産地は、1位が和歌山県、2位が愛媛県、3位が静岡県、ウのモモは、1位が山梨県、2位が福島県、3位が長野県、エのリンゴは、1位が青森県、2位が長野県、3位が岩手県となっています。（いずれも2019年。）

(3) **A2** 具体・抽象

夏でも冷涼な気候を利用してキャベツやハクサイ、レタスといった高原野菜を生産する農業を「高冷地農業」といい、ここで採れた野菜は保冷車で出荷されます（コールドチェーン）。

※アのキャベツの主産地（2019年）は、1位が群馬県（「<sup>つまごい</sup>孺恋キャベツ」が有名）、2位が愛知県、3位が千葉県、イのハクサイ（2020年）は、1位が茨城県、2位が長野県、3位が群馬県、ウのホウレンソウ（2019年）は、1位が埼玉県、2位が群馬県、3位が千葉県となっています。

(4) **A2** 具体・抽象

地図中のHは高知平野、Iは宮崎平野で、以前は同じ耕地で米を年に2回作る「米の二期作」がさかんでしたが、現在は野菜の早作り（<sup>そくせいざいばい</sup>促成栽培）がさかんに行われています。

※アのキュウリの主産地は、1位が宮崎県、2位が群馬県、3位が埼玉県、イのトマトは、1位が熊本県、2位が北海道、3位が愛知県、ウのナスは、1位が高知県、2位が熊本県、3位が群馬県で、高知県と宮崎県が生産の上位5県に入っているのは、ピーマンしかありません。（いずれも2020年。）

(5) **A2** 具体・抽象

<sup>おおすみ</sup>大隅半島中央部に位置するシラス台地の「<sup>かさの はら</sup>笠野原」では、<sup>かんがいよう</sup>灌漑用のダム（<sup>たかくま</sup>高隈ダム）が建設され、県内有数の畑作・畜産地帯となりました。

※イの茶の主産地（2020年）は、1位が静岡県、2位が鹿児島県、3位が三重県、ウの肉用牛の飼育頭数（2020年）は、1位が北海道、2位が鹿児島県、3位が宮崎県、エの豚の飼育頭数（2019年）は、1位が鹿児島県、2位が宮崎県、3位が北海道となっています。

問7 **A1** 知識

2019年度の食料自給率（カロリーベース：食物が消化・<sup>きゅうりゅう</sup>吸収されたときに体の中で出る熱量）は、38%となっています。食料自給率は、1960年（昭和35年）は79%ありましたが、1980年（昭和55年）は53%、2000年（平成12年）には40%となりました。

※1 食料自給率が低いということは、日本は食料の多くを輸入に<sup>たよ</sup>頼っていることになり（2019年度は62%を輸入に頼っています）、輸入相手国との間で争いごとが起こったり、相手国で災害などが発生して生産が落ち込んだりした場合、日本に食料が入ってこなくなる心配があります。

※2 自給率の低い作物には、大豆（6%）や小麦（16%）、果実（38%）などがあります。

## 問8

## (1) A1 置き換え

太平洋ベルト（太平洋ベルト地帯）は、四大工業地帯（西から、北九州・阪神・中京・京浜）をはじめ、その間に位置する瀬戸内・東海工業地域、京浜工業地帯が千葉県に拡大して形成された京葉工業地域をふくめた太平洋岸の带状の地域をいいます。鉄道や港湾などの施設が整っており、また、交通も発達していることから、工業が集中しているだけではなく、人口の集中地域にもなっています。

(2)

## ① A1 置き換え

★は名古屋市を中心として、愛知県・岐阜県・三重県にまたがる「中京工業地帯」です。日本の製造品出荷額のうちの18%を占めており（2018年）、伝統的な繊維工業（一宮市）や窯業（瀬戸市）のほか、自動車（豊田市）、石油化学（四日市市）、食品などの各種工業が発達しています（特に、自動車を中心とする機械工業がさかんとなっています）。

※機械工業が約70%を占めているので、エのグラフと判断できます。なお、アは京浜工業地帯、イは阪神工業地帯、ウは京葉工業地域を、それぞれあらわしています。

## ② A2 関係づけ 置き換え

石油化学コンビナートから排出された亜硫酸ガス（二酸化硫黄）が原因となり、四日市ぜんそくが発生しました。引き起こされる健康被害は、気管支炎や気管支ぜんそくで、息苦しい、喉の痛みなどの激しいぜんそくの症状が特徴です。

※イタイイタイ病は富山県の神通川流域（原因物質はカドミウム）で、水俣病は熊本県（原因物質は有機水銀）で、第二水俣病は新潟県の阿賀野川流域で発生しました。

## 問9 A1 知識

オーストラリアは鉄鉱石と石炭のほか、液化天然ガスの輸入先の第1位となっています（2020年）。

※アメリカが輸入先第1位となっている貿易品目には、肉類や小麦、とうもろこし、果実、大豆、木材などがあり、中国が輸入先第1位となっている品目には魚介類や野菜、コンピュータ、衣類（→問11に関係）、家具などがありますが、ロシアが輸入先第1位となっている品目は、1つありません。

## 問10 A2 順序立てて筋道をとらえる

自動車は、主に次の工程で製造されています。

プレス工場で鉄板を打ち抜いたり曲げたりして、ドアなどの部品を作る→車体工場で、プレスした部品を溶接する（金属をつなぎ合わせる）→塗装工場で、車体に色を塗る→組み立て工場で、部品を組み立てる。

※塗装と組み立ての順番を間違えないようにしましょう。組み立ててから塗装すると、窓ガラスなどに塗料がつくなどしてしまいます。

問11 **B1** 特徴的な部分に注目する 比較

輸入品目第2位の「衣類」がポイントになります（→問9参照）。

※アは日本とアメリカ（輸出品目第5位の「航空機部品」に特色があります）、イは日本とオーストラリア（輸入品目の多くを地下資源が占めていることに特色があります）、エは日本とドイツ（輸出入品目が似ていることに特色があります）を、それぞれあらわしています。

問12 **B1** 具体・抽象 比較

過疎とはウの文で述べているように、農村や山村地域などから人口（特に若年齢層）が流出し、活力が乏しくなった状態をいいます。人口が減少するので鉄道やバスなどの交通機関が廃止されることが多く（会社の収入が減るため）、スーパーマーケットなどの商店や学校、病院なども閉鎖され、社会生活を維持することが難しくなる問題が発生しています（よって、エが正しくない文となります）。

※過疎地域には広大な土地があるので、外国の企業を誘致（招き入れること）して半導体などの大規模な工場を建設し、人を呼び込もうとしている地方自治体（市町村）もみられます。

問13 **B1** 置き換え

「少子高齢化」がもっとも進んでいる数字であらわされているものから、解答が判断できたのではないのでしょうか。総務省が2021年（令和3年）9月に発表した最新統計によると、65歳以上の人口割合は29.1%で、過去最高を記録しました。

※アはインド、イはアメリカ、ウは中国の年齢構成を、それぞれあらわしています。

2

問1 **A1** 知識

「魏志倭人伝」は3世紀に書かれた中国の書物（正確には「三国志」のうちの「魏書」）で、邪馬台国の女王・卑弥呼が239年に魏に遣いをおくったことや「親魏倭王」の金印を授かったことなどが記されています。魏から邪馬台国に至る経路が不明確なため、邪馬台国の位置について「九州説」と「近畿説」が唱えられています。

※アの「漢書地理志」には、紀元前1世紀ころの日本は百あまりの小国に分立していたことが、イの「後漢書東夷伝」には、紀元後57年に倭の奴国王が金印（漢委奴国王印）を授かったことが、エの「宋書倭国伝」には、5世紀に倭の五人の王（→問4に関係します）が遣いをおくったことが、それぞれ記されています。

## 問2 A1 知識

文武天皇の命令によって701年に成立した「大宝律令」は現在残っていませんが、後に編集された資料から、内容の一部がわかっています。なお、「律」は現在の刑法、「令」は現在の行政法・民法にあたります。

## 問3 B1 具体・抽象 比較

祭りの道具として使用されたと考えられている青銅器は銅とスズの合金で、近畿地方を中心に銅鐸が、西日本を中心に銅剣・銅鉾が多く発見されており、二つの文化圏があったと推定されています。なお、鉄器は主に工具や農具に加工されました。

※アは旧石器～縄文時代、イは縄文時代について述べています。ウの登呂遺跡（静岡県）は弥生時代の遺跡ですが、岩宿遺跡（群馬県）は旧石器時代、三内丸山遺跡（青森県：2021年、世界文化遺産に登録されました）は縄文時代の遺跡となっています。

## 問4 A1 知識

5世紀初めに在位したと考えられている仁徳天皇は中国の宋に遣いをおくり、「倭の五王」のうちの「讚」にあたとみられています。弱い者や困っている者に援助の手を差し伸べた「仁徳」のある政治を行ったといわれています。

## 問5

### (1) B1 視点を変える 比較

聖徳太子のころ（推古天皇の時代）を中心とする文化は、「飛鳥文化」です。法隆寺の他、聖徳太子が創建したといわれる四天王寺（大阪府）、蘇我馬子が建立した飛鳥寺（法興寺）などが代表的な遺構です。なお、天平文化は奈良時代、聖武天皇のころを中心に栄えました。

### (2) A2 比較

一時期は千円・五千円・一万円紙幣のすべての肖像が聖徳太子でしたが、1963年（昭和38年）に千円紙幣が伊藤博文（明治時代の政治家）に、1984年（昭和59年）に一万円紙幣が福沢諭吉（明治時代の教育家）、五千円紙幣が新渡戸稲造（明治～大正時代の教育家：国際連盟の事務局次長）、千円紙幣が夏目漱石（明治時代の小説家）となり、2004年（平成16年）に五千円紙幣が樋口一葉（明治時代の女流作家）、千円紙幣が野口英世（明治時代の細菌学者）となりました。

※以上のことから、解答がウ（津田梅子・明治時代の女性教育家：五千円紙幣）とわかります。



なお、2024年に発行予定の一万円紙幣の肖像は渋沢栄一（明治～昭和時代の実業家）、千円は北里柴三郎（明治時代の細菌学者）です。

問6 B1 置き換え

干支とは、「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の「十干」と「子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の「十二支」を組み合わせた年数の数え方をいいます。歴史上の出来事の名には、干支と元号がつくものが多くみられます。

- ※1 干支がつく出来事には、壬申の乱のほか、乙巳の変（645年：中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我入鹿を殺害した事件）や戊辰戦争（1868～69年）などがあります。
- ※2 元号がつく出来事は多く、645年の「大化の改新」や奈良時代の「天平文化」、1221年の「承久の乱」、1333～36年の「建武の新政（→3問1(1)）、1467年の「応仁の乱」などがあります。
- ※3 生まれた年から60年で干支が一回りするため、60歳は「還暦（暦が元に還る）」のお祝いをします。
- ※4 「壬申の乱」に勝利した大海人皇子は天武天皇となり、683年に日本最古の貨幣（富本銭）をつくったことや、薬師寺を創建したことで知られています。妻の持統天皇とともに「白鳳時代」と呼ばれています。

問7 A2 具体・抽象

平城京は710年に元明天皇が藤原京から遷都し、787年に桓武天皇が長岡京に遷都するまでの都で、推定人口は、10万人以上と考えられています。

問8 B1 具体・抽象 比較

国司のもとで年に60日間を限度に労働させられる制度は「庸」ではなく、「雑徭」です。「庸」は「労働力を提供する代わりに物品」という意味で、年に10日間、都で働く代わりに布（麻布）や塩、米などを納めさせました。

問9 A1 知識

貴族や寺社の私有地である荘園は、平安時代の「摂関政治」や「平氏政権」の財源となり、鎌倉時代には「御恩」として御家人に与えられることもありましたが、豊臣秀吉が行った「太閤檢地」で荘園がなくなったことも、おさえておきましょう。

問10 A1 知識

鑑真（688～763年）は遣唐使として唐にやってきた日本人僧侶に頼まれて来日を決意し、5回も渡航に失敗しましたが、盲目になりながらも754年に入国しました。聖武天皇と光明皇后の

保護を受け、唐招提寺を建立したことで知られています。

※イの行基は渡来人系の僧侶で民間に布教し、政府から弾圧されましたが、後、社会事業で活躍し政府に頼まれて大仏造営に協力しました。ウの空海（弘法大師）は平安時代初期の僧侶で、遣唐使として唐にわたった後、高野山（和歌山県）の金剛峯寺や京都の東寺を根拠地として真言宗を布教しました。エの道鏡は奈良時代の僧侶で、孝謙上皇の病を治して信任を得ましたが、皇位を望んだために失脚してしまいました。

### 問11 A2 順序立てて筋道をとらえる

Aは10世紀前半（939年）、Bは9世紀末（894年）、Cは11世紀前半～後半、Dは11世紀末（1086年）の出来事ですので、古い順に並べ替えると「B→A→C→D」となり、2番目がA、4番目がDであることがわかります。

3

#### 問1

Aは、神奈川県「鎌倉」です。

#### (1) A1 知識

「御恩」は将軍が家臣に与える恩恵をいい、御家人が持っている土地を保証する「本領安堵」や、新たな土地を与えたり、守護や地頭に任命したりする「新恩給与」がありました。「奉公」は御恩に対し、家臣が将軍に奉仕する義務をいい、京都での皇居警備や、鎌倉幕府の警備、戦いに参加する義務などがありました。

※こうした、土地の給与を通じて御恩と奉公によって結ばれる武士の主従関係を「封建制度」といい、内容を変えながら江戸時代まで続きました。

#### (2) B2 視点を変える 理由

御家人はこの出来事（元寇：1274年：文永の役・1281年：弘安の役）で活躍（例：「蒙古襲来絵詞」を作らせた竹崎季長）したにもかかわらず、幕府は十分な恩賞（ほうび）を与えることができませんでした。

なぜなら、日本に攻めてきた中国軍（元軍）を追い返したからです。幕府としては、恩賞をあげたくてもあげられなかった、といえるでしょう。そこで、御家人の幕府に対する不満が高まっていったのです。

※幕府は1297年に借金帳消し令である「（永仁の）徳政令」を出して貧窮する御家人を救おうとしましたが、効果はなく、やがてこの不満が幕府の滅亡へと結びついていきました。

問2

Bは奈良県の「吉野」、Cは「京都」です。

(1) **A1** 知識

1333年に鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇は京都で自ら政治を行いました。これを「建武の新政」といいますが、貴族を重用して武士を軽んじたことなどから効果はなく、1335年に足利尊氏と対立し、翌年、吉野に逃れました。

※アの後三条天皇は平安時代の人物で、当時摂関政治を行っていた藤原氏と関係が薄かったため、財政基盤の荘園を整理し、藤原氏をおさえる政策を行いました。

イの後白河天皇（法皇）は平安時代末～鎌倉時代初めの人物で、平清盛と対立し、源頼朝に平氏を打倒させました。

エの後鳥羽天皇（上皇）は鎌倉時代の人物で、源氏の将軍が途絶えた機をとらえ、1221年に「承久の乱」を起しましたが、失敗し、隠岐島に流されてしまいました。

(2) **A1** 知識

この人物は、室町幕府3代将軍の足利義満です。義満は1404年、中国との間で「勘合」という合札を用いた貿易（日明貿易・勘合貿易）を開始しました。この当時、朝鮮や中国沿岸を「倭寇」と呼ばれる海賊が荒らしまわっていたので、それと区別するため、幕府の正式な貿易船の証明として合札を用いたのです。

※義満は京都・北山に「金閣」を造営したことから、このころ栄えた文化を「北山文化」といいます。世阿弥を保護し、能楽を大成させました。

(3) **B1** 具体・抽象 比較

I：「承久の乱（→(1)のエ）」ではなく、「応仁の乱」です。この戦乱は11年間も続き、京都は焼け野原となり、以後、戦国時代となっていきました。なお、山名持豊（宗全）が西軍の陣を構えたことから、「西陣」の地名がおこりました。

II：「寝殿造」ではなく、「書院造」です。寝殿造は平安時代の貴族の住宅にみられた形式で、東西がほぼ対照なつくりとなっています。

問3

Dは滋賀県の「安土」で、この人物は織田信長です。

(1) **A2** 置き換え 比較

織田信長は新兵器の「鉄砲（→問2(1)：種子島に伝来）」に目をつけて大量に製造し、三河（愛知県東部）で行われた「長篠の戦い」で武田勝頼が率いる騎馬軍団を破りました。鉄砲

が戦いで組織的に活用された最初の例として知られています。

※アの「桶狭間の戦い」は1560年に尾張（愛知県西部）で行われ、3千の織田信長軍が奇襲によって2万5千の今川義元軍を破ったことで知られています。

イの「川中島の戦い」は1553～64年にかけて信濃（長野県）で武田信玄と上杉謙信との間で行われた5回にわたる戦いで、勝敗はつきませんでした。

エの「山崎の戦い」は1582年、織田信長が「本能寺の変」で亡くなった直後に山城（京都府）で豊臣秀吉が明智光秀を破った戦いで、秀吉が信長の後継者の地位を確立したことで知られています。

(2) **A2** 置き換え 具体・抽象

問題文に「座」と「市」の字がみられるので、「楽市楽座」とわかります。楽市楽座は織田信長が安土城下などで行ったことが知られていますが、豊臣秀吉やほかの戦国大名も行っています。

問4

Eは大阪（当時は「大坂」です）で、この人物は豊臣秀吉です。

(1) **B2** 置き換え 具体・抽象

「太閤検地」は田畑を直接耕作する人物名を検地帳に記載し、土地の所有権・耕作権を認める代わりに、年貢の負担を負わせた政策をいいます。これによって古代から続いてきた土地を私有する「荘園」が、完全になくなりました。

※1582年に行われた「太閤検地」と1588年に行われた「刀狩」は、セットの政策と考えられます。太閤検地によって土地の所有権を認める代わりに勝手に土地を離れることを禁止して農民をその土地にしばりつけ、刀狩によって武器を取り上げて田畑の耕作に専念させたのです。

(2) **A2** 具体・抽象 置き換え

朝鮮出兵は1592～96年の「文禄の役」と1597～98年の「慶長の役」で、一度講和したのちに再び出兵したので、2つの役の名があります。慶長の役で日本軍は苦戦しましたが、秀吉が亡くなった（1598年）ため、撤兵しました。

※アの「文永の役」と「弘安の役」は、「元寇（→問1(2)）」です。

(記述問題の採点について)  
・ 明らかな誤字・脱字がある場合……1点

